

広報

奥出雲

9

2026
令和8年

No.258



今月号の主な内容

- 全国高等学校ボクサー選手権大会 横田高校 男子優勝 女子第3位.....2
- 奥出雲町三十歳の集い 3
- 株式会社舞草奥出雲から株式会社MAY/Aホールディングスへ事業譲渡.....4
- 特集出したごみ、その後どうなる? 6,7
- 知ってる?奥出雲の世界農業遺産 8

わたしたちの町 人 □ 10,585人／男 5,120人／女 5,465人／世帯 4,633世帯 (9月1日現在)

心の灯を 地域のカへ
みざわまちあかり



奥出雲町

二十歳の集い

奥出雲町二十歳の集いが8月15日にカルチャープラザに多で開催され、令和8年度に二十歳を迎える80名が出席しました。

二十歳の集いでは、内田琉生さんが代表して、「今日私たちが無事にこうして式を迎えることができてるのは家族をはじめとした、多くの方々の支えのおかげです。常に愛情をもって私たちをここまで育ててくださった家族、将来を見据え指導をしてくださった先生方、私たちの成長を温かく見守ってくださった地域の方々には心から感謝申し上げます。

昨今は生成AIの急激な発達などをはじめとした移り変わりの激しい世の中となっています。そんな時代の中で私たちは向上心を持ち日々精進していきたいと思っています。私たちもまだ成人となったばかりでまだまだ未熟な点が多くあります。ですが二十歳を迎えた私たち一人ひとりが、故郷奥出雲町のことを考え、貢献できるように努力していくことを誓います。」と誓いの言葉を述べられました。

▲内田琉生さん



式典後は、参加者同士の交流を深める「二十歳の集い After Event」が開催され、町に関するクイズゲームで盛り上がり、フォトスポットで友人との写真を撮ったりと、会場は笑顔と歓声に包まれました。

男子第89回 女子第68回
全国高等学校ホッケー選手権大会

男子ホッケー部 優勝！
女子ホッケー部 第3位



8月7日から12日にかけて滋賀県で開催された、男子第89回、女子第68回全国高等学校ホッケー選手権大会において、横田高校男子ホッケー部が優勝（3年連続10回目）、女子ホッケー部が第3位という輝かしい成績を収めました。

8月25日に行われた報告会で、男子キャプテンの吉岡真大選手は「3連覇がかかる試合に向けて、技術面などを磨いてチームの底上げを全員で図ったので、そこが優勝につながった。次の国スポに向けて決定的な運動力をさらに磨いていきたい」と語りました。

女子キャプテンの横川ななみ選手は「準決勝での失点が課題として残り、悔しい結果となりましたが、最後はみんな力を出し切ることができたのでいい試合ができた。」と語りました。

激励式が行われました

8月3日に仁多庁舎で激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。



第45回全日本バレーボールクラブ選手権大会
(8月14日から17日にかけて宮城県で開催)
部田 光さん
激励式当日は都合により欠席

令和8年度全日本珠算選手権大会
(8月8日(土)に京都府で開催)
高橋美佑さん
これまで積み重ねたことを発揮し、自己ベストを更新できるよう頑張ります。

第56回 全日本中学生ホッケー選手権大会
(8月15日から17日にかけて岡山県で開催)
横田中学校 女子ホッケー部 高橋諭香璃さん
チーム全員で1戦1戦全力で戦い、支えてくれた方に恩返しができるよう頑張ります。

男子第89回女子第68回全国高等学校ホッケー選手権大会
(8月7日から12日にかけて滋賀県で開催)
横田高等学校 男子ホッケー部 高橋 陸さん
チームの目標の全国制覇を達成し、結果で感謝を伝えたいです。

第16回FIH ワールドカップ
(8月15日から30日にかけてベルギー・オランダで開催)
第20回アジア競技大会
(9月18日から10月4日にかけて岐阜県で開催)
渡部 純さん
強豪の国との試合ですが、しっかりとホッケーを楽しみチームの勝利に貢献できるよう頑張ります。



▲(左から)高橋美佑さん、高橋諭香璃さん、高橋陸さん、横川ななみさん、吉岡真大さん、渡部 純さん

特別功労者表彰

8月7日、永年にわたり農業委員会として農業振興にご尽力いただいた金倉弘美さん(阿井)と安部備造さん(横田)の二人にこの度の退任にあたり、糸原町長から特別功労者表彰が贈られました。

金倉さんは、平成17年に農業委員に就任され、令和2年からは会長を務められ町の農地行政、農業振興に尽力されました。また、島根県農業会議理事を務めるなど、本町のみなならず県内外の農政、農業振興にも幅広く活躍されました。

安部さんは、平成17年に農業委員に就任され、令和5年からは会長職務代理者として委員会運営を支え、町の農地行政、農業振興に尽力されました。

お二人のご功労に感謝するとともに、農業委員会では今後も地域農業を守るため、農業者の皆さんが意欲と希望を持って農業に取り組めるよう活動していきます。



▲安部備造さん(左)と金倉弘美さん(右)

株式会社舞茸奥出雲から 株式会社MAYAホールディングスへ 事業譲渡

奥出雲町の第三セクターであった株式会社舞茸奥出雲の経営を、株式会社MAYAホールディングスに委譲することになり、8月3日に役場仁多庁舎で事業譲渡式が行われました。

同社は人材育成やWEBマーケティングなど幅広い分野において強みをもっており、奥出雲町とも専門学校島根IT専門カレッジの運営等で深い関わりがあります。

今回の事業譲渡によって、奥出雲舞茸の地域特産品としての存続、長年培ってきた技術の継承・資源循環型生産体制の維持など、これまでの取り組みは確保されつつ、豊富な資金力による経営の安定化と優れた経営感覚の導入などの効果が期待されます。



▲株式会社MAYAホールディングス
内藤 献 代表取締役会長（右）

株式会社MAYASTAFFING 紺綬褒章を受章

8月3日、株式会社MAYASTAFFINGに糸原町長から紺綬褒章が伝達されました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄附した個人又は法人団体に内閣府から贈られる褒章です。

この度、令和7年度に本町の「結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」にご寄附いただき、結婚、子育て、仕事しやすい環境づくりの推進に寄与いただいた功績が認められ受章の栄に浴されました。誠にありがとうございます。



▲株式会社MAYASTAFFING
内藤 献 代表取締役会長（右）

奥出雲町地域医療確保推進協議会 研修会開催

7月22日、奥出雲町地域医療確保推進協議会の総会ならびに研修会を開催しました。研修会では、町立奥出雲病院 鈴木賢二院長と、同総合診療科部長兼内科部長 池尻文良医師が講演されました。

鈴木院長からは、町立奥出雲病院の経営状況について、令和4年3月に5年間の経営強化計画として策定した「町立奥出雲病院経営強化プラン」を基にした取り組み状況を説明されました。健全経営の実現に向け引き続き点検・評価をしていくとのことでした。

令和6年度の診療報酬改定で「地域包括医療病棟」が新設されたことによる、高齢者救急の積極的な受け入れをするともに、リハビリや栄養士等の専門職がこれまで以上に関わることで、在宅復帰も強化されています。令和7年2月に一般病棟をこの病棟基準に転換したことで、診療単価が上がり、年間を通して大きな増収効果が得られました。一方で人口減少の影響から入院患者数は微減の状況にあるとのこと、今後の収益増については、さらなる分析が必要だということでした。

令和8年度は、「病棟存続のための事業のあり方の検討開始を見極める年となるので、引き続き独立採算を目指す経営と管理を徹底する」と述べられました。

池尻医師からは、「ここまで進んだがん薬物療法の話」と題し、がん治療について、自身の思いやこれまでの医療経験からお話いただきました。

現在では必ず本人に告知を行ってから治療を行うことや、抗がん剤嘔吐、ではなくなってきたこと、入院だけでなく、外来で治療を続ける方が増えたことなど、がん治療のあり方は、この20年で大きく変わったということでした。

現在、島根県内のがん薬物療法専門医（日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医認定者）は、14名おられ、奥出雲病院にはそのうちの2人が常勤されており、心強い限りです。最後に池尻医師は、「治療は病院で、生活は地域の中で続いています。家族・地域・医療・介護・行政が一緒になって支えることが大切」と話されました。



奥出雲町戦没者追悼式



▲戸屋 豊さん



令和8年度奥出雲町戦没者追悼式が8月8日に、カルチャープラザ仁多で行われ、約110人が参列し、現在も世界各地で戦争が続く状況の中、命の大切さや平和の尊さを次の世代に受け継いでいくことを誓い合いました。

仁多郡遺族連合会を代表して植田生夫さん（八川）は「私たちは、改めて戦争のない平和な日本、自由な社会の重要性を再認識し、今後戦争の悲惨さや恐怖を風化させることなく、平和な日本であり続けるよう語り伝えてまいります。」と追悼の言葉を述べられました。

戦没者追悼式後には、島根県遺族連合会 石原道夫会長による語り部講話が行われ、遺骨が戻ってこない悲しさが語られました。またその後に行われた、仁多郡遺族連合会の総会では、郡会長表彰を、戸屋 豊さん（馬木）が受賞され、長年の功績が讃えられました。

J-クレジットご購入に対する 感謝状贈呈式開催

町では、豊かな森林が生み出す環境価値を最大限に活かした地域脱炭素のモデルを構築すべく、森林由来のJ-クレジットの販売を令和7年から開始しています。

この度、本取組により創出されたJ-クレジットを、カナツ技建工業株式会社様に100トンご購入いただくこととなり、感謝状（木製植）贈呈式を開催いたしました。

ご購入いただいた販売収益により町内の林業振興や環境保全を図り、脱炭素の取り組みを推進していきます。



▲カナツ技建工業株式会社
金津彦 代表取締役社長（右）

企業版ふるさと納税による ご寄附をいただきました

株式会社ONE様

株式会社ONE様から町に対し、100万円の企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。

同社は、「お客様を含めたひとつの家族ONE」を理念に掲げ、リスクマネジメント、資産防衛・資産形成、事業承継などの幅広い分野において、グループの専門知識やノウハウを生かしたワンストップサービスを提供しています。お客様一人ひとりに寄り添った支援を行うとともに、地域社会の発展にも貢献されています。

この度いただきましたご寄附は、「稼ぐ地域をつくり、奥出雲町で安心して働けるようにする事業」に活用させていただきます。



佐川急便株式会社と 災害時物資供給協定を締結

8月25日、仁多庁舎において、奥出雲町と佐川急便株式会社による「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」調印式が行われました。この協定は、地震、風水害等の大規模な災害が発生した際、被災者に対し食料及び生活必需品等の物資の安定供給を行う事により、被災者の生活の安定を図ることを目的としています。余平恵介所長は「これまで培ってきた、災害時の配送などのノウハウを、奥出雲町における災害時でも発揮し貢献していきたい」と話されました。

今回の協定締結により、町民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりにつながることが期待されます。



▲佐川急便株式会社 松江営業所 余平恵介 所長（右）

シティプロモーション 特命戦略アドバイザー着任

浦川 大将さん (うらかわ だいすけ)

町の魅力発信力を強化するため、アドバイザーとして浦川大将氏をお迎えしました。動画制作やSNS運用の豊富な実績を活かし、奥出雲町の情報発信スキルの向上や研修・伴走支援等に取り組んでいただきます。町の魅力を全国へ届けていきましょう！



ハロウィンジャンボ4億円 (1等2億円・前後賞各1億円合わせて) ハロウィンジャンボミニ同時発売

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月16日(水) 発売!
発売期間9/16(水)~10/16(金)

宝くじ公式サイト

出したゴミ、その後どうなる？

ある日のプラスチック資源ごみ回収現場

こんなゴミが混入していました

ペットボトルのフタや食品トレーや容器、ビニール袋などが対象の「プラスチック資源ごみ」。
収集された資源ごみは、作業員が手作業で選別しています。

汚れたごみや分別が誤っているゴミが混ざっていないか、一つ一つ選り分ける大変な作業です。



プラスチック資源ごみって？



このマークがついているもの
汚れないきれいなもの

食品トレー
バック容器



ビニール袋



ペットボトルの
フタやラベル



など

汚れたものは 燃やせるごみへ



食べかすが付いたお菓子の袋や容器



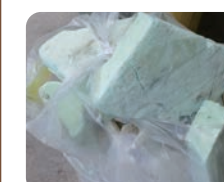
プラスチックマークの
ないコップ など

× 資源ごみではありません



正しくは
「燃やせるごみ」

プラスチック製品



正しくは
「燃やせるごみ」

ウレタンフォーム



・医療廃棄物は処分元へ確認
・未洗浄のごみは「必ず洗浄する」か
「燃やせるごみ」へ

未
洗
浄
の
ご
み
と
医
療
廃
棄
物

きれいに分別された資源ごみをみると、きちんとリサイクルに繋がることを実感します。ですが、分別が誤っているものや、特に汚れたごみをそのまま出してしまうと、分別が大変ですし、非常にもったいない気持ちになります。
資源ごみの処理は手作業でしていることをご理解いただき、分別をお願いしたいです。

作業をしている方の声

汚れたまま出すと、どうなる？

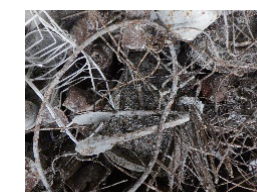
汚れたものが混入すると、その汚れが他のゴミに付着してしまいます。せっかく分別されたプラスチック資源ごみも、資源ごみにできなくなることがあります。

「洗う」ひと手間が、資源を守ります

焼却炉から出てきた金属ごみ



焼却炉から出てきた灰から、毎日金属製品が出てきています。
ラックやトング、鍋など、表面はシリコン加工されていても、中身は金属製のものが少なくありません。捨てる際には必ず確認しましょう。



ガスボンベ



ガスボンベの混入は重大事故につながります。事故が起こればごみ収集が停止し、生活に多大な影響が及びます。
ガスボンベは必ず穴を開け、ガスを抜いた上で、資源ごみとして「空き缶」の袋に入れて捨ててください。

燃やせるごみにも、分別が誤っているものが混入しています。

燃やせるごみの分別状況

火災を防ぐために！

リチウムイオン電池の捨て方、知っていますか？

全国的に、リチウムイオン電池が原因でごみ収集車やごみ処理場で火災が発生しています。
リチウムイオン電池はルールを守って捨てましょう。



① リチウムイオン電池・電池使用製品の見分け方



リチウムイオン電池本体には、リサイクルマークが表示されています。



「充電できる製品」や「電源につながなくても動く・光る製品」はリチウムイオン電池が使用されている可能性があります。

② リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



③ 捨てる時に守っていただきたいこと



④ 捨てる時の手順

なるべく、使い切ってから捨ててください。

本体から電池が外せますか？

外せる場合

①電池を本体から外す



②＋端子をビニールテープなどで覆い絶縁する。

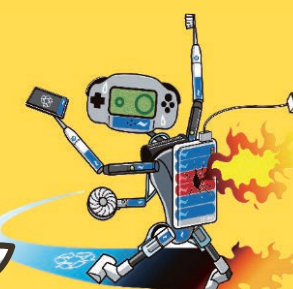
③「不燃ごみ収集袋(赤)」にいれて、電池は乾電池類の所定収集日に出し、本体は不燃ごみ収集日に出してください。

外しにくい場合

無理に分別しないでください。
本体ごと不燃ごみへ



「不燃ごみ収集袋(赤)」に入れて、不燃ごみ収集日に出してください。



©環境省

【お問い合わせ】 環境政策課 環境衛生係 電話:54-2513

皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 予防接種のお知らせ

高齢者

	インフルエンザワクチン	新型コロナワクチン
対象者	・奥出雲町に住所のある65歳以上の方 ・奥出雲町に住所のある60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に重い障害を有する方（接種の際、身体障害者手帳を医療機関にご提示ください。） ・奥出雲町に住所のある生活保護受給世帯の方	
実施期間	令和8年10月1日から 令和9年1月31日まで	令和8年10月1日から 令和9年3月31日まで
自己負担額	2,000円	6,000円
回数	1回	1回（初回接種がまだの方も接種可能）
実施医療機関	町立奥出雲病院、加藤医院、千原医院、井上医院、石原医院分院、町立馬木診療所、横田診療所（インフルエンザのみ）、町外医療機関（町が委託している医療機関） ※町外の医療機関で接種を希望される方は、事前にご相談ください。	

期間外に接種する場合は、
助成の対象外となります。

子どものインフルエンザ予防接種

対象者	奥出雲町に住所のある生後6か月から今年度18歳になる方（平成20年4月2日以降生まれの方）	
実施期間	令和8年10月1日から令和9年1月31日まで	
自己負担額	無料	
回数	6か月以上13歳未満：2回	13歳以上：1回
実施医療機関	町立奥出雲病院、加藤医院、千原医院、井上医院、石原医院分院、横田診療所（高校1年生～3年生相当）	
その他	・経鼻インフルエンザワクチンは、助成の対象外となります。 ・上記の実施医療機関以外で接種された方は、申請により接種費用の払い戻しをします。申請方法など、詳しくは町ホームページをご確認ください。	

期間外に接種する場合は、
助成の対象外となります。

予防接種の受け方

1. 希望される医療機関に早めに予約をしてください。

・医療機関によって、使用するワクチンや接種日時等が異なりますので、直接医療機関にお問い合わせください。

2. 接種当日は、以下の物をお持ちください。

- ・住所、氏名、生年月日が確認できるもの（マイナンバーカード、資格確認書、子ども等医療費受給資格証等）
- ・母子健康手帳 ※子どものみ

3. 医療機関にある予診票をお使いください（個別に送付しません）。

・デジタル予診票（母子モ）は、町立奥出雲病院、井上医院、石原医院分院のみ使用できます。※子どものみ

※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

（お問い合わせ）奥出雲町役場 健康福祉課 健康づくり推進1係・2係 電話：54-2781



エココーナー

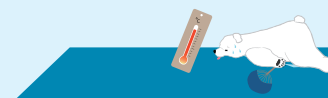
遠い未来の話ではありません 24年後、あなたや子供や孫は何歳になっていますか？

2050年8月、40度以上の酷暑日がのべ157地点に上り、午前11時から午後3時は「外出自粛令」が出される。今、気候変動ニュースで、巨大な氷の塊が崩れ落ち海に沈んでいくのを見ても、私たちはどこかで「気候変動は、遠い世界の出来事」と感じるかもしれません。

しかし、その影響はすでに私たちの身近なところで現れています。去年よりも酷暑日が続く、観測史上最高気温が更新されています。子どもたちが外で遊びにくくなった、野外での仕事が危険になった、野菜の値段が上がっている、と変化を実感している人々も多いのではないのでしょうか。世界の平均気温は上昇を続けており、現在パリ協定の目標値1.5℃を超え、温暖化の影響はかつてないスピードで深刻化しています。特に、子どもや高齢者、光熱費負担が大きい世帯ほど、より重く猛暑被害を受けやすいとされています。

24年後は決して遠い未来ではありません。今の暮らしの延長上にあります。気候変動の進行を抑えるために私たちにできることは、地球温暖化を止めること、つまり二酸化炭素（CO₂）排出量が出ないことが当たり前になる生活と社会にシフトすることです。まずはCO₂排出量を減らすことが重要です。また、地域のメリットにつながる再生可能エネルギーを増やすことで、CO₂を排出しにくい社会の仕組みを作ることが大切です。電気の作り方、移動の仕方、ものづくりの方法、あらゆる仕組みを変えることで、よりよい未来を選ぶことができます。

遠い未来の話ではありません。今を生きる私たちの話です。



IPCCのデータに基づく2050年の天気予報動画をご覧ください。



知ってる？

奥出雲の 世界農業遺産

祝 認定1周年！

昨年8月26日に「たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林畜産システム」として、世界農業遺産に認定され、1周年を迎えました。
このコーナーでは、世界農業遺産がどのように地域の暮らしに密着しているか、農業遺産に関わる人にスポットを当て紹介していきます。



今月のテーマ おおる あたごまつり 大呂愛宕祭



地域で受け継がれる伝統行事も、奥出雲の「農業遺産」のひとつです。大呂愛宕祭は、たたら製鉄の歴史を今に残す、鳥上地区大呂地内でおよそ300年以上の歴史を持つ伝統的な夏祭りです。毎年8月24日、華やかに飾られたどう屋台や山車行列が大呂地内を巡行し、大呂愛宕大権現を目指します。どう屋台では、華やかな衣装を身にまとった子どもたちが毎日練習したお囃子の演奏を披露。また、趣向を凝らし、たてこ屋台の形に人形劇が賑わい、いっしょに役を買って入ります。

とにかく続けること。 形を変えても、 文化をつないでいきたい

Q 愛宕祭を開催するにあたって大切にしていることは？

一番大切なのは、とにかく続けること、そして文化を継承していくことです。昭和40年代には人数が足りず、10年弱ほど山車やねぶたをやめていた時期もありました。人も減っていく中で、労力のかけ方などを時代に合わせながら続けていくことが大切だと思っています。

Q 世界農業遺産と愛宕祭の関わりについて

この地域で行われていたたたら製鉄やかなな流しと愛宕祭は、切っても切り離せないものだと思います。愛宕祭



世界農業遺産クイズ

Q. 奥出雲地域が世界農業遺産に認定されたのは、中国地方で何番目？

- A. 1番目
- B. 2番目
- C. 3番目

※答えは裏表紙で！

骨髄移植ドナー支援事業

～骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)となられた方へ通院費等を助成します～

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞提供者となられた町民を対象に、骨髄等の提供に係る通院又は入院の日数に2万円を乗じた額を助成します。(1回の骨髄等の提供につき14万円を限度) 申請方法は、町が定める申請書兼請求書に、必要書類を添えて骨髄等の提供が完了した日から60日以内に健康福祉課まで申請して下さい。

対象・申請方法等の詳細については、町のホームページ又は健康福祉課へご確認ください。



【お問い合わせ】 健康福祉課 電話:54-2781 有線:31-5000(内線5149)

10月は臓器移植普及推進月間 造血幹細胞移植普及推進月間 10月10日は目の愛護デー

移植医療は、医療従事者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供、そして社会の理解と支援により成り立っています。



マスコットキャラクター まごころば

【お問い合わせ】

出雲市塩冶町223-7
ヘルスサイエンスセンター島根
しまねまごころバンク
TEL(0853)22-2556



～意思表示があたりまえになる社会に～

『提供したい』『提供したくない』 どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。

ご自身の大切な意思が生かされるように意思表示しましょう。

臓器提供の意思表示は、マイナンバーカード・運転免許証・インターネットによる意思登録・臓器提供意思表示カードで意思表示をすることができます。

～もしもの時、決めるのはご家族～

もしもの時、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか…。

ご自身の意思をもとにご家族が納得のいく結論が出せるように、折りにふれて家族で意思(想いや願い)について話し合う機会をもちましょう。

9月20日から9月26日は「動物愛護週間」です

今年度は「動物愛護週間100年 ～人と動物との適正なかかわり方について～」をテーマにお知らせします。

「ペットの防災」

○基本的なしつけやケージに慣らす練習を行いましょう。
災害時の避難の際にケージでペットと共に避難することが想定されます。日頃からケージに慣れさせましょう。

○日頃からペットの健康管理を行いましょう。
日頃から予防接種を行い、ノミ・ダニや寄生虫の予防を行いましょう。

○所有者明示を行いましょう。
災害時はペットと離れ離れになってしまう場合があります。そのような時に備えて首輪や迷子札、マイクロチップの装着を行いましょう。



○災害時に必要なペットの備品を準備しましょう。
ペットフードや水、トイレなどのペット用品の備蓄を5日分(可能であれば7日分)準備しておきましょう。



「ペットとの将来に備えて」

○一時的な預け先を調べておきましょう。
急な事態に備えて、事前にペットホテルやペットシッターを調べておきましょう。

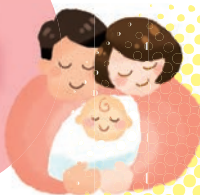
○かかりつけの動物病院をつくり、ペットの健康管理をしましょう。
人と動物には共通の病気があり、人と動物の間で病気をうつすこともあります。



○基本的なしつけを行い、清潔にしておきましょう。
基本的なしつけができていれば、預け先で迷惑をかけずに済みます。

島根県雲南保健所 衛生指導課
TEL:0854-42-9515

10月は
里親月間
です



里親が育てる。
社会を支える。

里親になりませんか

こどもたちに、家庭のぬくもりを

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができないこどもたちがいます。里親とは、こうしたこどもたちを自分の家に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。

里親の家庭で愛情に包まれて家族の一員として暮らすことにより、こどもたちは一人の人間として大切にされ、愛されているという感覚を持ちながら育つことができます。

こどもたちのために、あなたにもできることがあります

里親には、こどもが家族と一緒に生活できるようになるまで養育する「養育里親」と、養子縁組により養親となることを希望する「養子縁組里親」があります。(このほかに専門里親、親族里親もあります。)

こどもが好きであり、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育してくださる方を求めています。養育里親の場合は、長期の養育だけでなく、月に1～2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせてくださる方も求めています。



広げよう「里親の輪」

お問い合わせ 出雲児童相談所 電話:(0853)21-0007

町の窓口 奥出雲町こども家庭センター(こども家庭支援課内) 電話:54-2504 有線:31-5000(内線5163)

未来のたねまきプロジェクト補助金

採択事業をお知らせします!

「未来のたねまきプロジェクト補助金」とは、町、地域団体及び地域住民等が協働して取り組むまちづくり事業の推進を目的として、地域課題の解決や地域の活性化等を目的とした公益性のあるまちづくり事業を提案し、自ら主体的に事業実施する団体に対し、補助金を交付するものです。

事業名	実施団体	事業内容	実施日
奥出雲の景観から世界農業遺産の魅力を体感する連続講座	中国地方たたら懇話会 世界農業遺産活用プロジェクト	世界農業遺産の価値を体感する、フィールドワークやコンサート等の連続講座(全3回)	①10/10 ②10/17 ③10/24
未来のふるさと大使養成事業	稲田発神話の里交流員会	学生等を対象に、奥出雲の魅力を学び、関連施設をめぐる	①10/15 ②10/17
横田JAZZナイト&中高生音楽体験事業	音のある暮らし奥出雲実行委員会	JAZZライブを中心に、地元飲食店による飲食を併せた交流につながるイベントを実施する。また、高校生による演奏も実施する	①6/13(実施済み) ②10月頃予定
ふせみらいらば「土曜夜市」	ふせみらいらば	旧布勢小学校で地域住民が中心となって土曜夜市を開催する	10月or11月頃予定
なかよしたんぼ	なかよしたんぼの会	子ども達が稲作体験に取り組み、地元の高齢者とも関わる機会とする。広く収穫祭も実施予定	収穫祭は11月頃を予定

※当該補助金は事前着手が可能なため、既に終了している事業もあります。※実施日は現時点での予定であり、変更となる場合があります。

【お問い合わせ】奥出雲創生課 電話:54-2514

県税窓口の受付時間変更のお知らせ
9月1日から県税窓口の受付時間が次のとおり変更になりました。

◆受付時間 9時～16時

※東部県民センター自動車税管理課は8時45分～16時です。

◆開始時期 9月1日(火)より

◆対象窓口 東部県民センター各窓口(松江、隠岐、雲南、出雲)他各県税窓口
※電話でのお問い合わせについては、変更後も8時30分～17時まで受付します。
※窓口に行かなくてもできるキャッシュレス納付や納税証明書の電子申請、あるいは地方税ポータルシステムからの電子申告・電子納付もご利用ください。



◆お問い合わせ 島根県東部県民センター雲南事務所
0854-4219520

令和9年度大阪学生会館入寮生募集
島根県育英会では、令和9年度島根県育英会大阪学生会館入寮生を募集しています。ぜひご検討ください。

◆募集施設 学生会館(大阪府吹田市、個室、定員70名)

◆寮費等

・月額寮費 5万6千円(平日朝・夕2食付き)、その他自室電気料金等
・入寮費 12万円または15万円(入寮前に納入)

◆募集人員 20名程度(男女)

◆応募資格 島根県で生活経験があり、大学・短大・大学院・高専(4年生以上)、専修学校(専門課程)に在学中か令和9年度進学希望者(進学先未定でも申込可能)
◆申込期限 10月30日(金)まで※募集

は1回のみ

◆願書提出先

在学する高校または出身高校、大学等の在学者は島根県育英会

★島根県育英会では、奨学生、就学生、maruko給付待生も募集しています。詳しくは島根県育英会まで、お問い合わせください。

◆お問い合わせ (公財)島根県育英会
0852-2811981

くらし・しごと／悩み事出張相談会

In雲南～まずは相談を～
生活に関する悩みや仕事に関する不安や悩みごとの相談を受けて、解決にむけた適切なアドバイスや、必要な窓口を紹介します。

◆日時 10月6日(火)10時～16時

◆開催場所 中国労金雲南支店3階会議室 雲南市木次町木次468-6
※会場は駐車場がありません。

◆相談料 無料

◆お申し込み・お問い合わせ くらしサポートセンター島根(松江市御手船場町557-17 ろうかん別館)
0120-9691234 (平日10時～12時/13時～16時(除土日祝日))

介護施設での補助スタッフ育成講習のご案内

シルバー人材センターでは、介護施設で働く職員のみなさんが本来の仕事に集中できるよう、掃除・洗濯・食事の配膳などの周辺業務を行う補助スタッフとしての基本的な知識を学ぶ講習を開催します。

◆日時 10月21日(水)～10月23日(金)の3日間 10時～16時

◆場所 松江プラバホール(大会議室)

◆募集定員 15名

◆申込期限 10月14日(水)

◆対象者 60歳以上の方

◆受講料 無料

◆お問い合わせ・お申込み

奥出雲町シルバー人材センター
0854-15210294

おでかけ県民会館 シマナーティ

ストステージin奥出雲

小川智也マリンバコンサート「むらくも」のご案内

島根県民会館が劇場を飛び出して文化芸術をまちにお届けする「おでかけ県民会館」。奥出雲町では稲田神社でマリンバのコンサートを開催します。稲田神社ならではの静かな空気と豊かな自然の中で、心安らぐ音楽の時間をお楽しみください。

◆日時 11月7日(土)開演16時(会場15時30分)

◆会場 稲田神社拝殿(奥出雲町稲原2128-1)

◆出演 小川智也(マリンバ奏者)

◆料金 一般1,000円 高校生以下500円

◆定員 50名 ※要事前申込

◆申し込み WEBまたはTELにて要事前申込

◆申込受付開始 10月10日(土)

◆お問い合わせ 島根県民会館文化事業課
0852-2215502(平日10時～16時)

労働相談会を開催します

「パワハラ」「突然の解雇」「残業代が支払われない」「勤務態度に問題のある社員に困っている」など、職場での困りごとはありませんか。

ひとりでも悩まず、専門家に相談してみよう



せんか。

◆日時・会場 ①10月18日(日)10時～15時 いわみーる(浜田市野原町1826-1)

②10月25日(日)10時～15時 くまびきメッセ(松江市学園南1-2-1)

※事前予約者優先ですが、当日受付もします。で、12時までに、会場にお越しください。

◆料金 無料

◆相談員 弁護士、労働組合役員、会社経営者など ※秘密は厳守します。

◆対象 労働者、事業主どちらの相談も受け付けます。パートやアルバイトについての相談も受け付けます。

◆お問い合わせ 島根県労働委員会事務局
0852-2215450

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。令和8年6月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。

地域	ニホンジカ	イノシシ	タヌキ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	4	33	7	7	9	10
横田地域	7	40	1	0	0	0
合計	11	73	8	7	9	10



※その他は、アナグマ、ヌートリア等の合計です。

有害鳥獣による農作物被害があった場合は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】 農業振興課 農業生産・鳥獣係
電話：52-2679
有線：20-4000 (内線4338)

10月の行事予定



★★古紙回収★★ (問)環境政策課54-2513

八川	八川コミセン 三井野原ふれあいセンター	3日(土)
馬木	馬木コミセン	
布勢	布勢コミセン	
阿井	家畜集合施設 下阿井運動広場	10日(土)
三沢	三沢公民館	
横田	横田コミセン横 役場横田庁舎裏	17日(土)
鳥上	鳥上コミセン	
三成	役場仁多庁舎玄関横 下高尾旧消防格納庫	24日(土)
亀嵩	亀嵩基幹集落センター 鳥谷木材店車庫	

★★幼児健診★★

(問)健康福祉課54-2781

4・5か月児健診	22日(木)	令和8年5月・6月生	13:20～13:35	奥出雲健康センター
7・8か月児健診		令和8年2月・3月生		
10・11か月児健診		令和7年11月・12月生	13:00～13:15	

★★健康に関する相談★★

こころの健康相談日	5日(月)	14:00～15:00 (予約制)	役場仁多庁舎	(問)健康福祉課 54-2781
歯と口の健康相談室 健康・栄養相談日	15日(木)	10:00～12:00 (予約制)	役場仁多庁舎	
こころの健康&もの忘れ相談	7日(水)	13:00～15:00 (予約制)	雲南保健所	(問)雲南保健所 42-9642
アルコールによる困りごと相談	19日(月)	13:00～15:00 (予約制)		
思春期・青年期こころの相談 ～精神科医による～	22日(木)	13:00～15:00 (予約制)		
子どもの心の健康相談 ～臨床心理士による～	16日(金)	1日3ケース ①10:00～ ②13:00～ ③14:30～ (予約制)	横田コミセン	(問)しまね難病相談支援センター 0853-24-8510
精神科医師による巡回相談	20日(火)	14:00～16:00 (予約制)	横田コミセン	
難病、治療、生活などに関する相談	月～金曜日	8:30～16:30	しまね難病相談支援センター	
難病患者の就労に関する相談	14日(水)	13:30～15:30 (予約制)		

★★結婚・子育てに関する相談★★

結婚相談所「はぴこ」	11日(日)	10:00～15:00	サイクリングターミナル2階研修室	(問)奥出雲はぴこ会 090-2860-2082(渡部)
	14日(水)	16:00～19:00		

★★その他の相談★★

出張年金相談	2日(金)	10:00～15:30 (予約制)	役場仁多庁舎	(予約先)
	16日(金)		役場横田庁舎	松江年金事務所 0852-23-9540
移動ナースバンク(就業相談会)	14日(水)	13:00～16:00	ハローワーク雲南	(問)ハローワーク雲南 42-0751

く口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の

9月分の口座振替は

9月30日(水)です。

今回の振替は次の通りです。

- 国民健康保険税(3期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 水道使用料
- 下水道使用料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 介護サービス利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共農業合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

